



学ぶ楽しさ 無限大!



新学長が就任しました

武蔵野地域の五大学の協力を得て、みなさんの知的好奇心に応えられるよう、豊富なプログラムを用意しています。



武蔵野地域自由大学学長 松井 孝典
千葉工業大学学長。東京大学名誉教授。理学博士。

武蔵野地域自由大学 開学20周年

市と地域の五大学（亜細亜大学、成蹊大学、東京女子大学、日本獣医生命科学大学、武蔵野大学）が連携して、市民の多様な学習意欲に応える生涯学習の場です。4月に開学20周年を迎えます。みなさんの入学をお待ちしています。自分のペースで学習を始めてみませんか。

- ① 入学金、年会費不要
- ② 一般の大学生と一緒に、大学の授業を聴講（有料）
- ③ 自由大学講座の受講（無料）
- ④ 修了講座のポイント数に応じて独自の称号記（学位）を授与
- ⑤ 講座情報満載の「自由大学通信」を年4回送付（無料）

※学校教育法に定める大学ではありません。



市民博士	50 ポイント以上取得
市民修士	30 ポイント以上取得
市民学士	20 ポイント以上取得
市民準学士	10 ポイント以上取得

称号記と授与の基準 ▲

■入学のご案内

受付	随時、自由大学事務局へ
入学要件	18歳以上（高校・大学生を除く）で、市内在住・在勤の方、西東京市、杉並区在住の方
必要書類	①入学願書（自由大学HPから印刷または事務局で配布） ②住民登録が確認できるものの提示（健康保険証、運転免許証など） ③市内在勤の方は所在地が確認できる社員証など 詳細は自由大学事務局で確認。

現在、最年少は22歳、
最年長は101歳の方が
学んでいます。

■自由大学生に聞きました！



鈴木雅彦さん

Q 自由大学生になったきっかけは何ですか？
転入して地元となった武蔵野市で人とつながりができたらと思い、市報を見たのがきっかけです。

Q 自由大学の良さは何だと思いますか？
大学のキャンパスに憧れがあり、行くだけでも楽しいです。外に出るきっかけにもなり、大学まで片道は健康のためにも歩くようにしています。各大学の特色に沿った講座が組まれていて、今の大学生が学んでいることを知るいい機会だと思います。

Q はじめての方におすすめの講座はありますか？
連続講座のように毎週通うのが難しい方は、④五大学共同講演会など単発の講座から入っていくのもいいと思います。

Q 参加した講座で面白かったのは？
亜細亜大学の②寄付講座「中国古典の世界—漢詩に学ぶ栄光と挫折の生き方」（令和3年）では、時代背景などの講師のお話に興味を持ちました。令和4年に受講した③五大学共同教養講座は20回皆勤し、最終の大学のテーマ「最貧国としてのタンザニア（アフリカ）のいま」からは様々な教訓を得ました。そのほか仲間づくりと生涯学習のきっかけ探しのできるいきいきセミナー（ポイント付与対象講座）などに参加しました。

Q 入学を迷っている方に一言！
いろいろなテーマが用意されているので、好きなものを取捨選択して、自分のペースで受講できます。例えば、宮沢賢治の講座には縁がないかなと思って、参加してみると味わい深く、知らないことを解説してもらえて楽しいです。歳とともに思考が硬直化し頑固になりがちな私にとって、受講は学びに加えて視野を広げ、心のゆとりと気づきが得られる場となっています。

（②などの丸数字は「科目・講座」の表の番号です。ご参照ください）

自由大学HPに最新の情報を掲載しています。

武蔵野地域自由大学事務局 武蔵野プレイス3階（境南町2-3-18）

TEL (30) 1904 開館時間 9：30～22：00

休館日：水曜日（祝日は開館し翌日休館）、年末年始

問合せ 生涯学習スポーツ課 生涯学習係 TEL (60) 1902



▲自由大学HP

■多彩な科目・講座があります

①大学正規科目	大学生の授業を半期または通年で聴講。4大学で800科目を自由大学生に開放。2月下旬申込受付。※令和5年度分の受付は終了。
②武蔵野市寄付講座	市の寄付により開設した講座で大学生と学びます。半期（連続講座）。講座終了後に独自の講義録をお届け。1月・7月申込受付。
③五大学共同教養講座	各大学4回ずつ全20回の連続講座。6月～1月頃開催。幅広い知識が身につきます。
④五大学共同講演会	基調講演と各大学の講演会（1講演から受講可）。9～11月頃開催。7月頃申込受付。統一テーマ「持続可能な未来へ—学びつづける力、明日につなげるアクション」
⑤自由大学講座	自由大学生限定のオリジナル講座。半期（全4～5回）。5月・8月申込受付。
⑥大学公開講座	各大学が市民向けに公開している講座。随時募集・開催。

※申込受付・内容等、詳細は「自由大学通信」・自由大学HP・市報に掲載します。

■武蔵野地域全体がキャンパス！



自由大学事務局
武蔵野プレイス3階

日本獣医生命科学大学

東京女子大学

成蹊大学

武蔵野大学

亜細亜大学

生涯学習事業への補助金申請を募集します

市内で活動する団体が、市民を対象に市内で実施する生涯学習事業、子どもを対象とする文化・スポーツ・体験活動事業にかかる経費を補助します。

◎申請期間：4月3日（月）～26日（水）
申請書や申請に関する案内は、市HPからダウンロードできるほか、市役所、市政センター、コミュニティセンター、図書館等に設置しています。

問合せ 生涯学習スポーツ課 生涯学習係 TEL (60) 1902



▲市HP

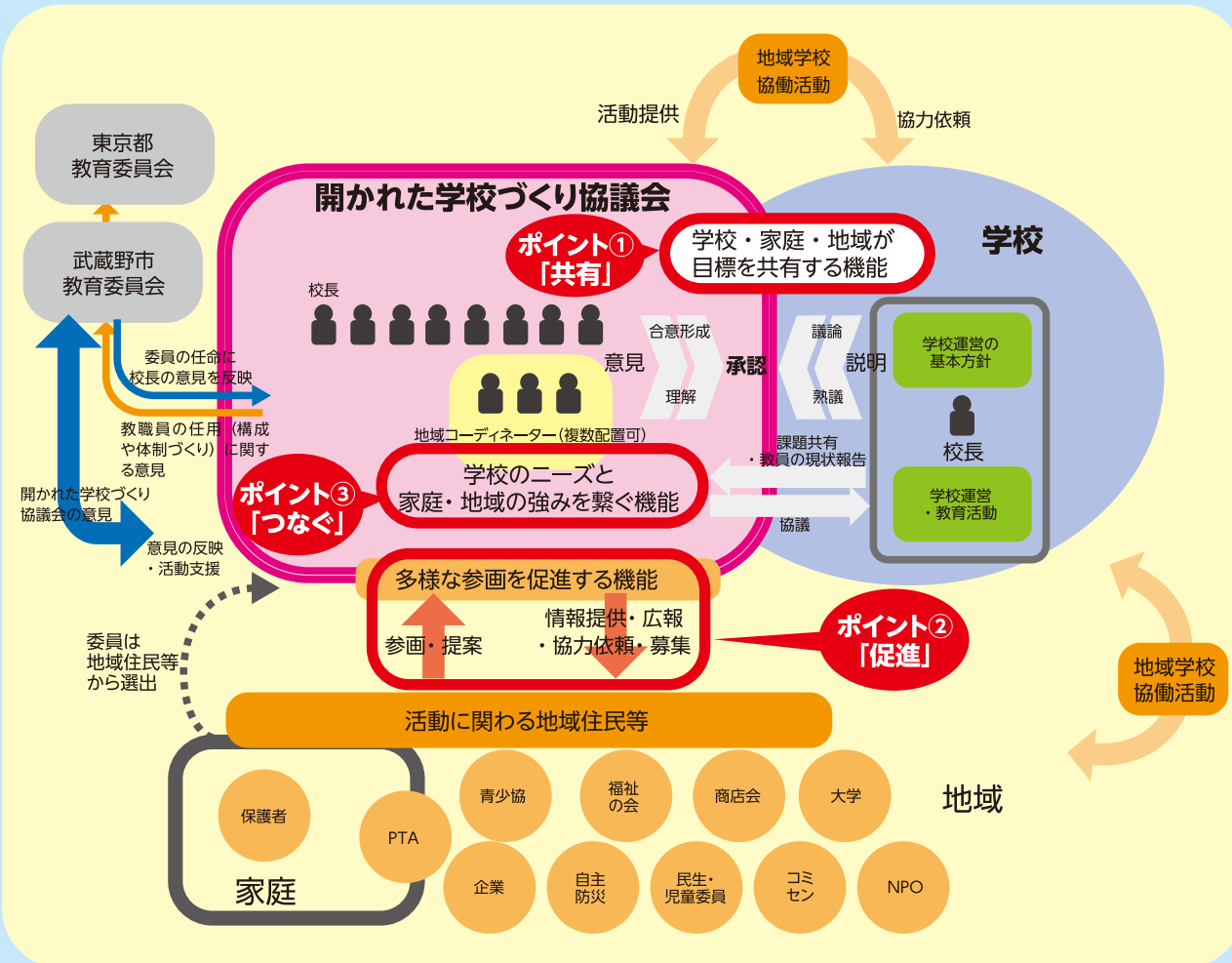


学校・家庭・地域の協働体制を **充 実** させよう!

市では「未来を担う子どもたちのために」という理念を前提として、学校運営に関する協働体制を構築していくために、現行の「開かれた学校づくり協議会」に学校運営協議会機能を取り入れて、学校・家庭・地域が互いのベクトルを合わせる場として強化していきます。学校・家庭・地域の協働体制検討委員会報告書を踏まえて、学校運営協議会機能を有する開かれた学校づくり協議会（モデル校）を令和5年度から2年間、2校で実施します。



▲協働体制についての熟議の様子



3つのポイント

①共有

- ◇合意形成を図り、学校運営の基本方針を承認する
- ◇教員の任用（学校の特色にあった人材像）に対する意見を述べる
- ◇学校運営や教育活動の課題を共有し、協議を重ねる
- ◇協議会の活動はPDCAの機能により継続的に改善を図る
- ◇多様な委員を選定し、協議会の開催回数を8回程度までに増やす

②促進

- ◇積極的に広報活動を行い、地域住民等の参画を促進する
- ◇地域の協力者を結ぶオンラインツールを活用する
- ◇誰もが気軽に、得意分野で1回だけでも参加できる仕組みを整える

③つなぐ

- ◇地域コーディネーターの複数配置を可能とする
- ◇層の厚いチーム体制で地域学校協働活動を支える
- ◇ネットワークが共有され、学校のニーズと家庭・地域の強みが幅広くつながる



報告書は、市HPで閲覧できるほか、各コミュニティセンターや図書館で配布しています。

市HP

問合せ 指導課 教育推進室 TEL (60) 1241

集合での開催は3年ぶり！ むさしの教育フォーラムを開催しました

～学校・家庭・地域で考える、これからのICT教育～

11月5日に開催されたむさしの教育フォーラムでは、井之頭小学校及び第三中学校からの実践発表や児童・生徒の声、「デジタル・シティズンシップ教育」についての市からの説明をもとに、「ICTの活用により、子どもの学びはこれからどこに向かっていくか」等についてパネルディスカッションを行いました。スマートフォン等を使って、会場の皆様からもリアルタイムでご意見をいただき、充実した話し合いとなりました。

参加者からは、「子どもたちが参加して、その場で意見を聞けたのは非常によかった。これからの学びを考えるなら、子どもがデジタル・シティズンシップ教育について学級活動でも道徳科などでも意見交換ができるとよいと思った。」などの声が寄せられました。

これをきっかけに、学校と家庭・地域がさらに連携し、質の高い教育を推進するよう努めていきます。



小・中学生を含む
計83名が参加！



問合せ 指導課 指導主事 TEL (60) 1898

会場で寄せられた声など▲

令和4年度「全国学力・学習状況調査」の結果

①主な目的

- ・全国的な児童生徒の学力や学習状況を分析し、教育施策の成果と課題の検証・改善を図る。
- ・児童生徒への指導の充実などに役立て、教育に関する検証改善サイクルを確立する。

②内容

対象：小学校第6学年、中学校第3学年

内容：①教科調査（国語、算数・数学、理科）

②質問紙調査（学習意欲、学習方法、学習環境など）

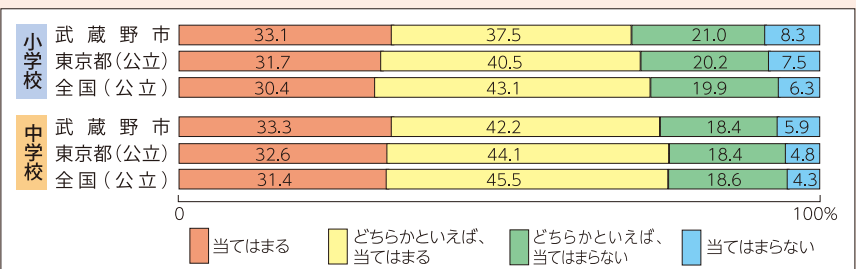
③調査結果

①教科調査

教科名	小学校		中学校		平均正答率 %	〈分析と方針〉
	武蔵野市（都との差）	全国	武蔵野市（都との差）	全国		
国語	73 (+4)	65.6	76 (+6)	69.0		〈分析と方針〉 記述式の問題も、小学校は国語5.7、算数9.7、理科6.4ポイント、中学校は国語8.5、数学15.4、理科12.6ポイントほど全国の平均正答率より高く、各校の思考を深める問いの工夫や、説明・話し合い等の言語活動の工夫の成果が見られた。
算数・数学	73 (+6)	63.2	65 (+11)	51.4		
理科	69 (+4)	63.3	58 (+7)	49.3		

②質問紙調査

Q 自分と違う意見について考えるのは 楽しいと思いますか？



〈分析と方針〉

小・中学校共に「当てはまる」の割合は全国、東京都よりも高いものの、「どちらかといえば、当てはまる」の割合が低く、否定的な回答の割合がやや高い。普段の授業や学級活動を通して、多様な意見を出し合い、認め合う学習活動をより積極的に取り入れていきたい。

④今後の取組み

全国学力・学習状況調査の分析を基に、学びに向かう力・人間性等を育むために、子ども自身が取り組んでみたいと思う問いや課題づくりを大切にしたり、対話や発表の活動を意図的に設定したりして、授業改善に努めていく。



問合せ 指導課 指導主事 TEL (60) 1898

市HP▶

第一中学校・第五中学校、第五小学校・井之頭小学校の改築事業を進めています

第一中学校・第五中学校

第一中学校・第五中学校は、令和4年8月から敷地内の仮設校舎に移転し、現在、旧校舎の解体工事を行っています。仮設校舎は空調設備を完備し、音についても窓を二重窓にするなど、安全で快適な学校生活を送ることができるよう、配慮しています。また、令和4年度に実施設計を完了し、令和5年7月頃から新校舎及び体育館の建設工事に着工します。

第五小学校・井之頭小学校

第五小学校・井之頭小学校は、現在、基本計画の策定を進めています。この計画は、改築事業を進めていく上での基本的な考え方や、今後設計を行うための、新しい学校施設の規模、配置、事業スケジュールなどの条件を整理するものです。

①工事期間中の校舎について

第五小学校と井之頭小学校は、どちらも校地が狭く工事中校庭の確保が困難なため、改築工事期間中（令和7～9年度）、第一中学校及び第五中学校の敷地内に設置した仮設校舎に移転します。仮設校舎は令和6年度末に小学校仕様に変更するため改修工事を行います。また、小学校敷地内の地域子ども館も中学校敷地内に移転します。

現在未就学である児童にも影響がありますので、工事の段階ごとに建て替えニュースの発行、説明会の開催などを行います。

②第五小学校・井之頭小学校新校舎の配置計画

改築懇談会での議論、近隣住民へのアンケートを経て、第五小学校は新校舎を敷地の北西側に、井之頭小学校は新校舎を西側に配置する計画とします。

この配置計画は、施設のおおまかな配置を示すものです。設計の中で配置計画の詳細を具体化します。



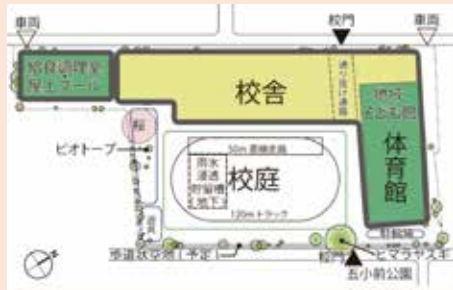
外観鳥瞰図（第一中学校）



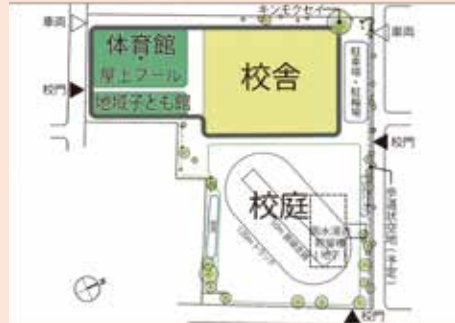
外観鳥瞰図（第五中学校）



改築懇談会の様子（第五小学校・井之頭小学校）



配置図（第五小学校）



配置図（井之頭小学校）

	令和4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
第一中・第五中	実施設計 解体工事	建設工事					外構工事	
		仮設校舎使用		新校舎使用				
第五小・井之頭小	基本計画	基本設計	実施設計	解体工事	建設工事			
					第一中・第五中敷地内の仮設校舎使用			新校舎使用
当該年度小学校に在籍 する児童の生年月日	H22.4.2 ～28.4.1	H23.4.2 ～29.4.1	H24.4.2 ～30.4.1	H25.4.2 ～31.4.1	H26.4.2 ～R2.4.1	H27.4.2 ～R3.4.1	H28.4.2 ～R4.4.1	H29.4.2 ～R5.4.1



※鳥瞰図・配置図は共に現時点でのイメージです。

◀市 HP

問合せ

教育企画課 財務係（学校改築担当） TEL (60) 1972

市営プールの整備について検討しています

武蔵野市営プールは竣工から33年以上が経過し、施設の老朽化に伴って整備が必要な時期となっています。令和4年度は、前年度に策定した第二期武蔵野市スポーツ推進計画の中で示された市営プールの整備の方向性について、市民の皆さんからのご意見やご要望を把握するために、市民アンケート、利用者・利用団体ヒアリング、市民ワークショップと複数の調査を行いました。これらの結果を基礎資料として、今後さらに検討を進めていきます。

検討案および調査結果の概要は以下のとおりです。
詳細は市ホームページ掲載の報告書をご覧ください。

第二期武蔵野市スポーツ推進計画で示された市営プールの整備検討案

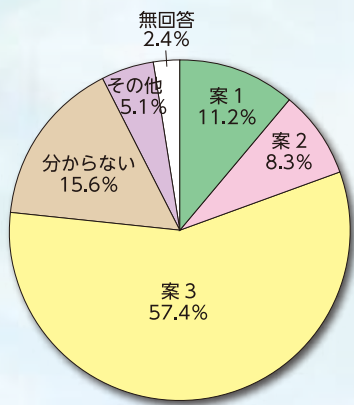
- 案1 現施設の保全改修工事を行って継続利用する（現状維持）
- 案2 屋外・温水(屋内)プール、管理棟を建て替え、屋外プールを25mに縮小し、屋内プールに機能を集約化する
- 案3 温水(屋内)プール、管理棟を建て替え、屋外プールを廃止し、屋内プールなどの機能を拡充する



▲市 HP

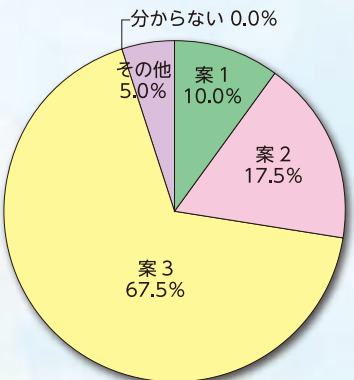
市民アンケート

対象：市内在住・16歳以上の市民から2000人を無作為抽出
期間：令和4年8月～9月
回収率：31.4%（627件）



利用者ヒアリング

対象：市営プール利用者（80名）
期間：令和4年8月



利用団体ヒアリング

対象：市営プール利用団体（9団体）
期間：令和4年9月～11月

【主な意見】

- ・幼児プールの屋内設置やコース増設など、通年利用できる屋内プールの設備を充実させてほしい。
- ・貴重な50mプールなので残してほしいが、コスト面が課題である。
- ・動線バリアフリー、衛生面の改善をしてほしい。

市民ワークショップ

対象：市内在住・在勤・在学のかた
期間：令和4年11月（同内容で3回開催）
会場：武蔵野公会堂、武蔵野総合体育館、武蔵野プレイス

参加人数：計27名

【内容】

3つの整備検討案について、グループに分かれて意見交換し、新たに気づいた点なども含めて整理しました。各案についての良い点、悪い点のほか整備全体に関わる意見も多く出て、参加者自身が市営プールのあり方をより深く考える機会となりました。



問合せ 生涯学習スポーツ課 スポーツ推進係 TEL (60) 1903

国の登録有形文化財 旧赤星鉄馬邸

武蔵野市吉祥寺本町4丁目に所在する旧赤星鉄馬邸が、令和4（2022）年10月31日、国の登録有形文化財（建造物）に登録されました。武蔵野市内では、濱家住宅西洋館、旧東京市麻布区役所庁舎（日本獣医生命科学大学一号棟）に続く3つめの国の登録有形文化財です。

南面外観・庭 ▶



旧赤星鉄馬邸は、昭和9（1934）年、実業家の赤星鉄馬がチェコ出身の建築家アントニン・レーモンドに設計を依頼して建てられました。戦後、GHQ（第二次世界大戦後、連合国軍が日本占領中に設置した総司令部）が強制的に取り上げ使いましたが、その後、個人住宅、昭和31（1956）年からはカトリック・ナミュール・ノートルダム修道女会の所有を経て、令和3（2021）年2月に寄贈により武蔵野市の所有になりました。

モダニズム建築と言われる鉄筋コンクリート造の建物で、連続窓など水平を基調とする外観や、縦長のスリット窓と優美な曲線を描いて上がる階段室など、随所にコンクリート建築ならではの洗練された造形を見ることができます。



▲ 居間・食堂



▲ 玄関・階段室



武蔵野市では「旧赤星鉄馬邸」の利用について検討を進めています。現在、旧赤星邸の常時公開は行っていないため、「旧赤星鉄馬邸」と緑豊かな庭を武蔵野市動画チャンネル (YouTube) でご紹介しています。



問合せ 文化財について 武蔵野ふるさと歴史館 TEL (53) 1811
利活用について 資産活用課 TEL (60) 1973

活躍しています！武蔵野市の子どもたち！

第7回 武蔵野市子ども図書館文芸賞審査結果

応募いただいた1,160点の作品の中から、審査の結果、令和4年度は次の皆さんの作品が選ばれました（敬称略）。

受賞作品は、図書館で配布している作品集に掲載します。



部門	賞	学年区分	学校名	学年	氏名
創作A部門 小説等	金	全学年	桜野小	小5	栞高 ころも
	銀	小学校1～3年生の部	和光小	小1	齊藤 夕
		小学校4～6年生の部	該当なし		
		中学生の部	第四中	中1	明石 美南
創作B部門 詩	特別賞	全学年	第二中	中2	浅沼 春佳
	金	全学年	第五中	中2	追田 直哉
	銀	小学校1～3年生の部	成蹊小	小2	荒木 奏穂
		小学校4～6年生の部	該当なし		
		中学生の部	第四中	中1	岩口 晋理
POP等	特別賞	全学年	大野田小	小2	田淵 菜菜

部門	賞	学年区分	学校名	学年	氏名
読書A部門 感想文	金	全学年	成蹊小	小6	江畠 蒼馬
	銀	小学校1～3年生の部	成蹊小	小3	上條 優衣
		小学校4～6年生の部	成蹊小	小6	竹林 佳乃子
		中学生の部	聖徳学園中	中1	中山 博仁
読書B部門 POP等	特別賞	全学年	成蹊小	小2	栢山 康祐
	金	全学年	該当なし		
	銀	小学校1～3年生の部	成蹊小	小2	藤原 夕夏
		小学校4～6年生の部	武蔵野東小	小6	中村 昊
		中学生の部	第四中	中1	甘野 司喜
POP等	特別賞	全学年	第五中	中1	谷本 ゆら

武蔵野市教育委員会児童生徒表彰

子どもたちが自信や意欲を高めることができるよう、様々な活動で優れた成績をおさめた市立小中学校の児童生徒を表彰しています。令和4年度は次の皆さんを表彰しました（敬称略）。



学 校	受賞者・団体	表彰分野	学 校	受賞者・団体	表彰分野
第一小	吹奏楽団	吹奏楽	桜野小	上田 朋樹	水泳
第三小	吹奏楽団	吹奏楽	第一中	深田 真央	ピアノ
大野田小	山崎 隼翔	水泳	第一中	廣田 悠吾	クラリネット
大野田小	榊原 光莉	水泳	第一中	白井 虎次郎	日本舞踊
大野田小	下田 英莉沙	ピアノ	第四中	橋本 夏奈	水泳
境南小	松坂 香凛	作文	第四中	原 さくら	水泳
境南小	倉田 絃基	ピアノ	第六中	北嘉多 莉歩	書道

問合せ 中央図書館 TEL (51) 5145

問合せ 教育企画課 教育企画係 TEL (60) 1894

教育委員会の会議

12～3月

■主な議案

- 武蔵野市教育委員会教育目標及び令和5年武蔵野市教育委員会の基本方針（案）について
- 武蔵野市立小・中学校管理職の人事について
- 武蔵野市教育委員会の所管する計画の策定に関する審議会設置条例の制定について

■主な報告事項

- 教育部業務状況報告について
- 第五小学校・井之頭小学校改築基本計画（案）について

今後の定例会の予定

令和5年 4月5日（水）午前10時～、5月11日（木）午前10時～
6月7日（水）午前9時30分～、7月5日（水）午後1時30分～

※傍聴可能です。変更する場合がありますので、最新の情報はHPからご確認ください。

▶過去の会議の議事録



▲開催案内

問合せ 教育企画課 教育企画係 TEL (60) 1894

社会教育委員の会議

1月～3月

令和5年1月から令和5年3月までに、社会教育委員の会議定例会を3回開催しました。

■主な協議・報告事項

- 令和4年度生涯学習事業費補助金等（変更届・視察・報告会）について
- 令和5年度生涯学習事業費補助金等について
- 協議報告書について
- 東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会・社会教育委員研修会について、第2回理事会について

■その他

- 3月24日 令和4年度補助金交付事業報告会を実施しました。

問合せ

生涯学習スポーツ課 生涯学習係 TEL (60) 1902

より良い紙面にしていくために、皆さまのご意見やご感想をお待ちしております。もっと知りたいと思うことなど、お気軽にご連絡ください。

郵送：〒180-8777 教育企画課宛（住所不要） 電話：0422-60-1894 メール：右の二次元コードからアクセスできます。

